



*Our Mind, Timeless*  
*Our Challenge, Timeless*  
**沖縄セルラー**

**2023年3月期  
決算資料**

STOCK CODE : 9436

# 23年3月期 サマリ



## 業績



**11期連続増益** (過去最高を更新)

営業収益 : 772億円 (YoY +5.3%)

営業利益 : 159億円 (YoY +4.7%)



## 配当



**22期連続増配** 配当性向**43.0%**を予定

一株当たりの期末配当金を45円に**上方修正**



## 各事業



モバイル・FTTH : 業績予想を**クリア**  
でんきは概ね修正予想通り

モバイル

HS純増数※ : 12,700契約 (修正予想 : 10,000契約)

FTTH

純増回線数 : 4,300回線 (修正予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : -17,500契約 (修正予想 : -17,000契約)

※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# 連結損益概況

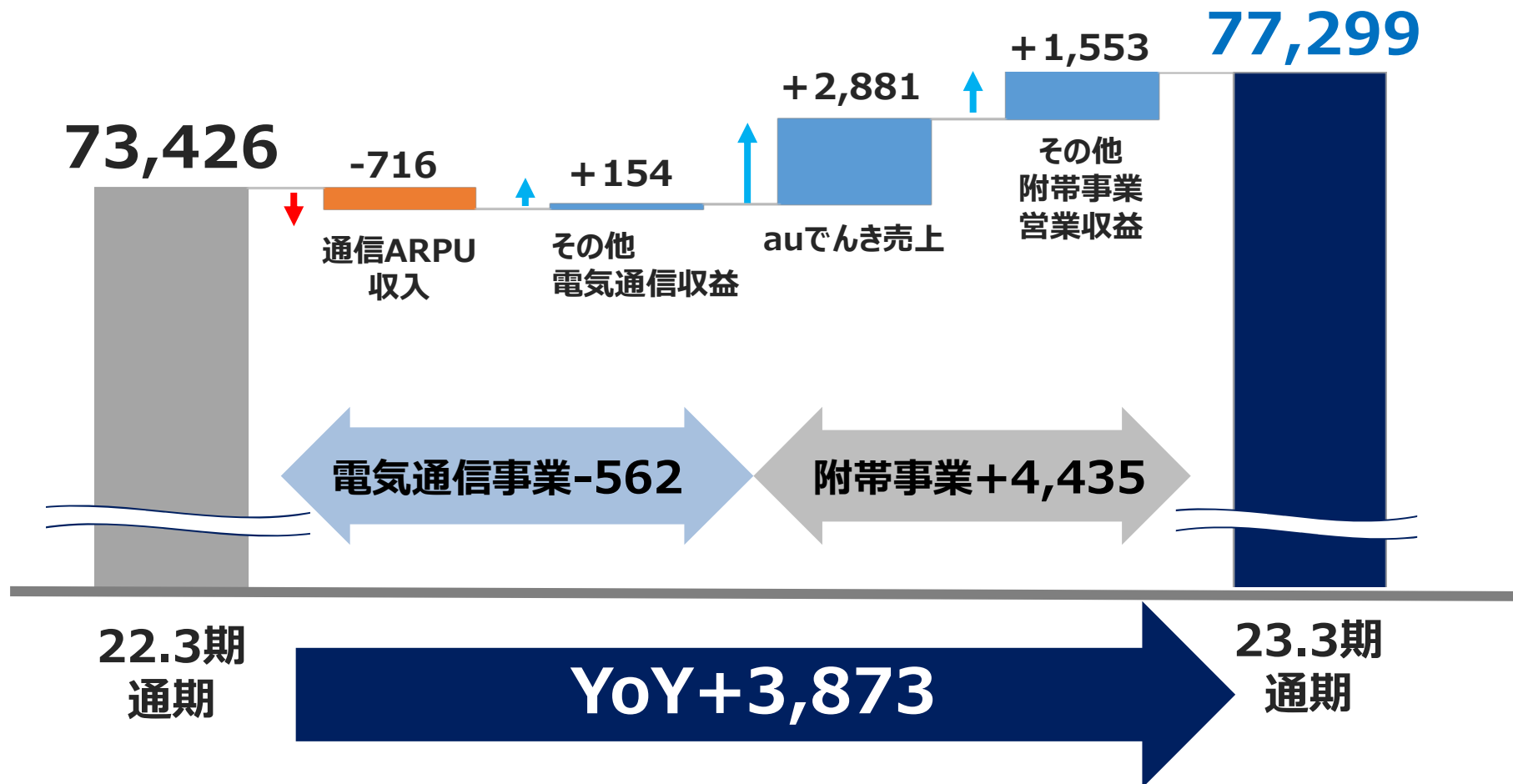
[百万円]	22.3期 通期	23.3期 通期	増減	増減率
営業収益	73,426	77,299	+3,873	+5.3%
営業利益	15,222	15,932	+709	+4.7%
経常利益	15,321	16,130	+809	+5.3%
当期純利益*	10,660	10,852	+191	+1.8%
EBITDA	22,878	22,710	-168	-0.7%

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# 営業収益 増減要因

通信ARPU収入は減少したもののauでんき売上や  
端末販売収入の増加により増収となった

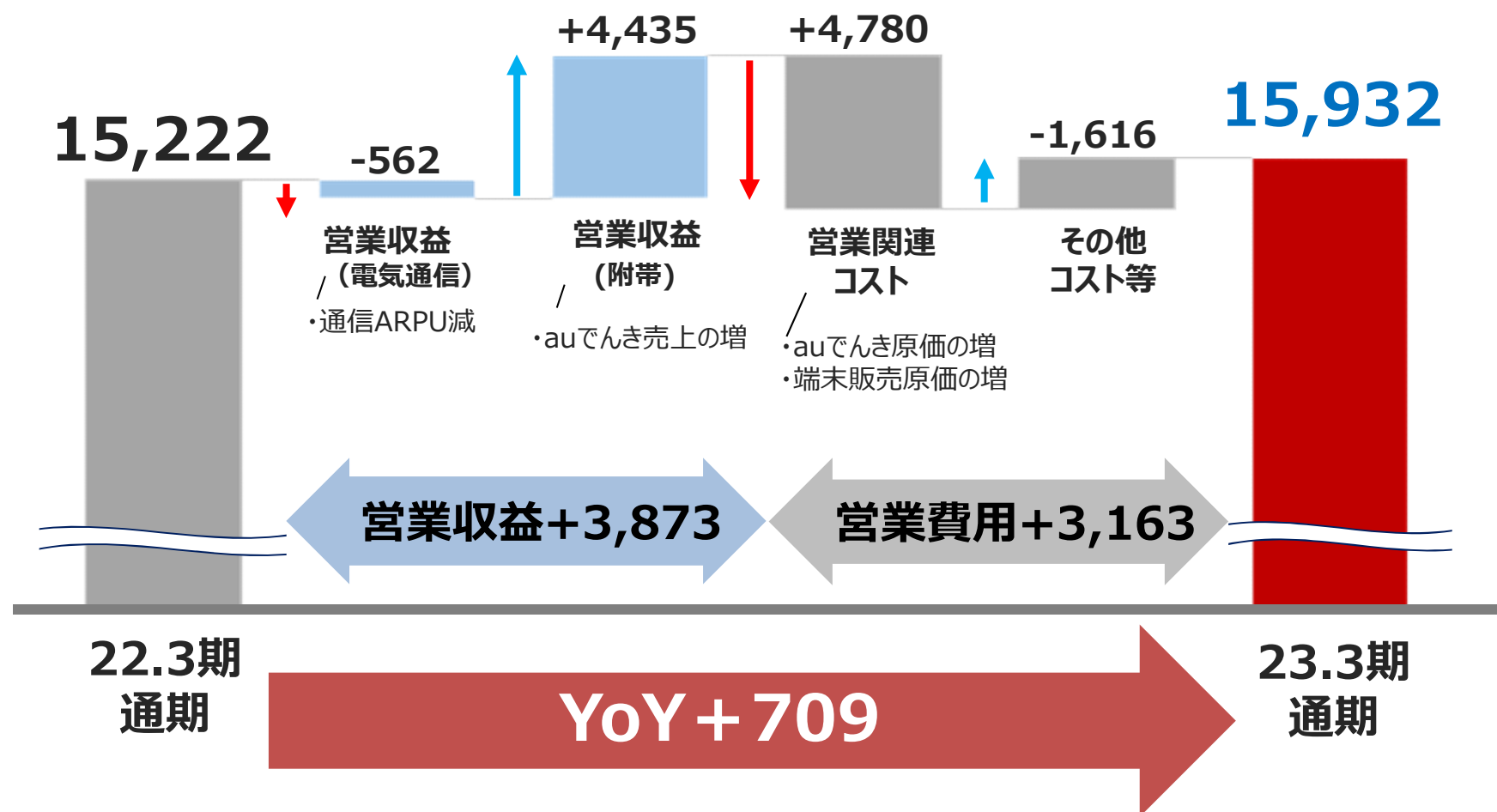
[百万円]



# 営業利益 増減要因

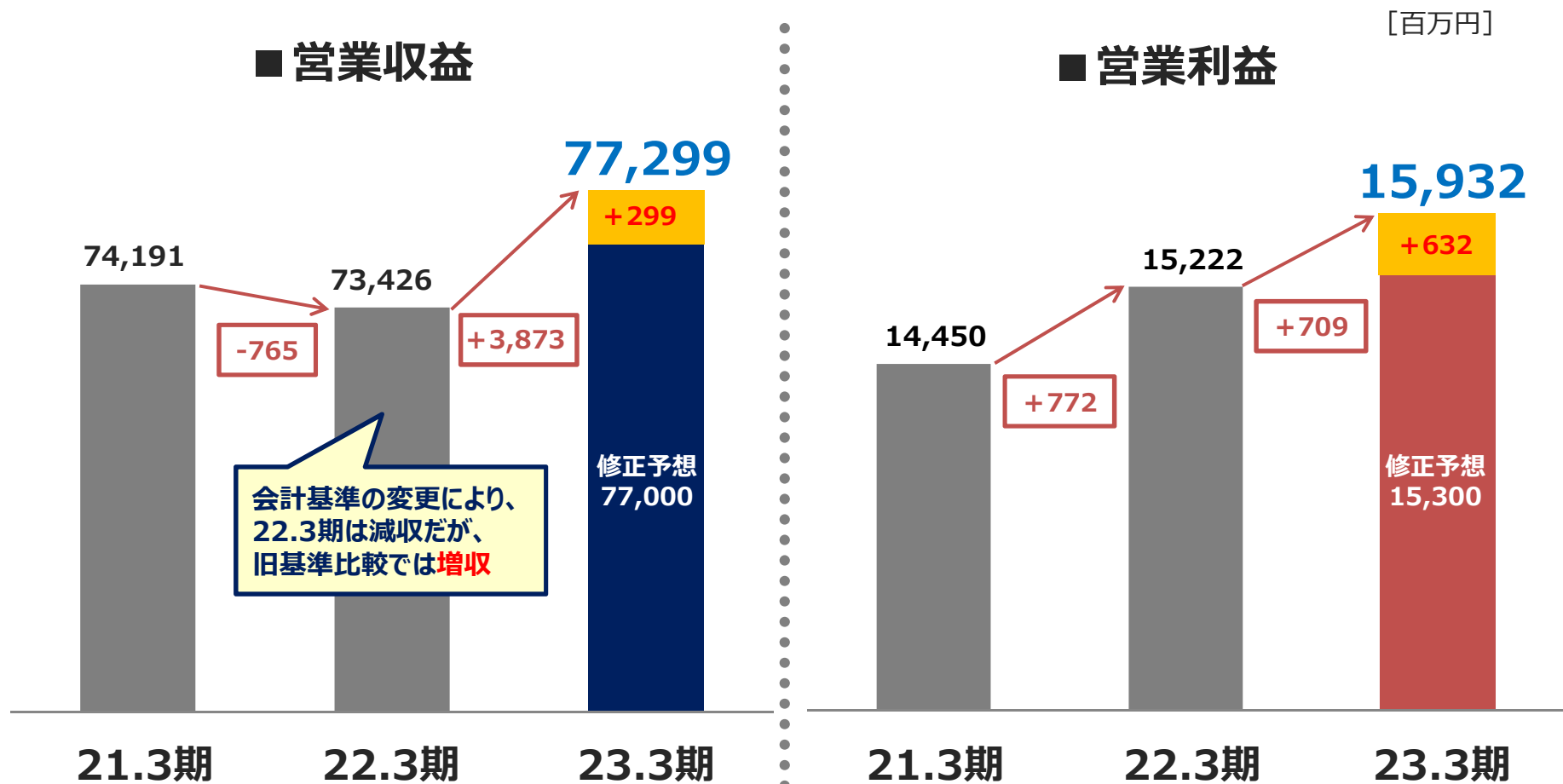
auでんき燃料費調整額上限超過分の負担があったものの  
3G関連設備費用などの減少に加え、コスト削減により増益となった

[百万円]



# 修正業績予想対比

営業収益、営業利益ともに修正予想をクリアし  
過去最高を更新

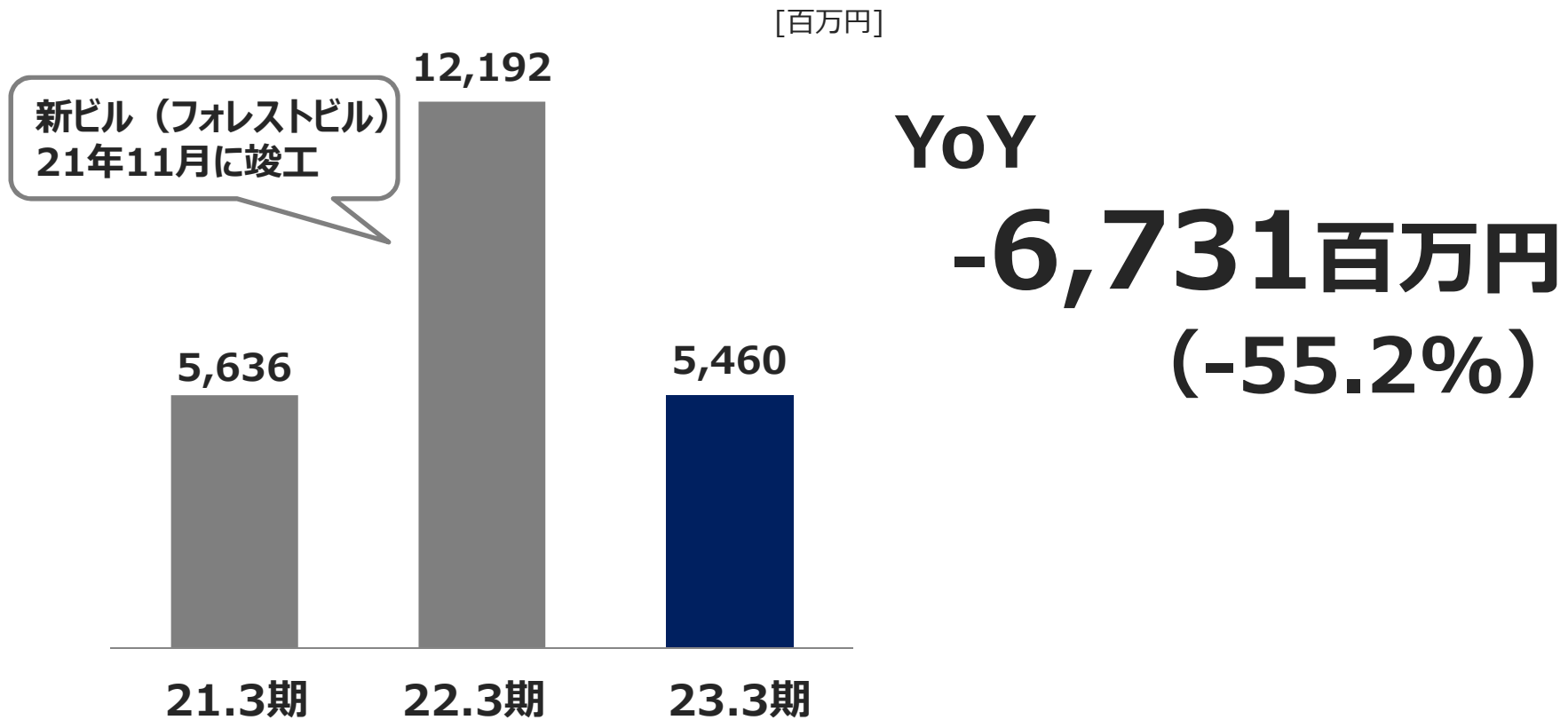


## その他業績概況

[百万円]	22.3期 通期	23.3期 通期	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	4,950	<b>10,704</b>	+5,753	+116.2%
関係会社への 貸付増減額を除く	10,156	<b>6,262</b>	-3,893	-38.3%
設備投資(竣工)	12,192	<b>5,460</b>	-6,731	-55.2%

# 設備投資(竣工)

設備投資は、新ビル竣工の反動減により前期比大幅減となったが、概ね例年並みの水準で着地





---

# モバイル

*au* povo

UQ mobile

# モバイル稼働概況

総契約数は前期比2.0%増となり、純増モメンタムを維持

	22.3期 通期	23.3期 通期	増 減	増減率
純増数※1	17,900	12,700	-5,200	-29.1%
総契約数	649,400	662,200	+12,700	+2.0%
端末販売台数	178,200	151,200	-27,000	-15.2%

※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

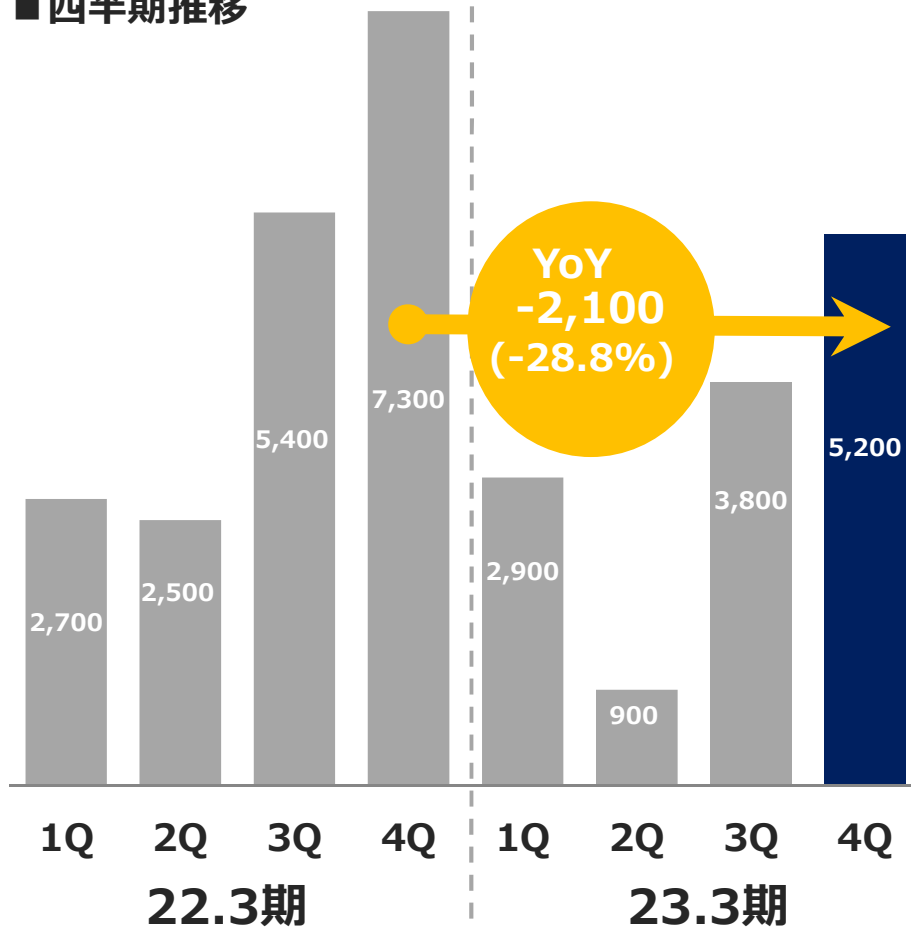
※純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

※1) 23.3期純増数は、3Gサービス終了に伴う解約数（2,300契約）を含む

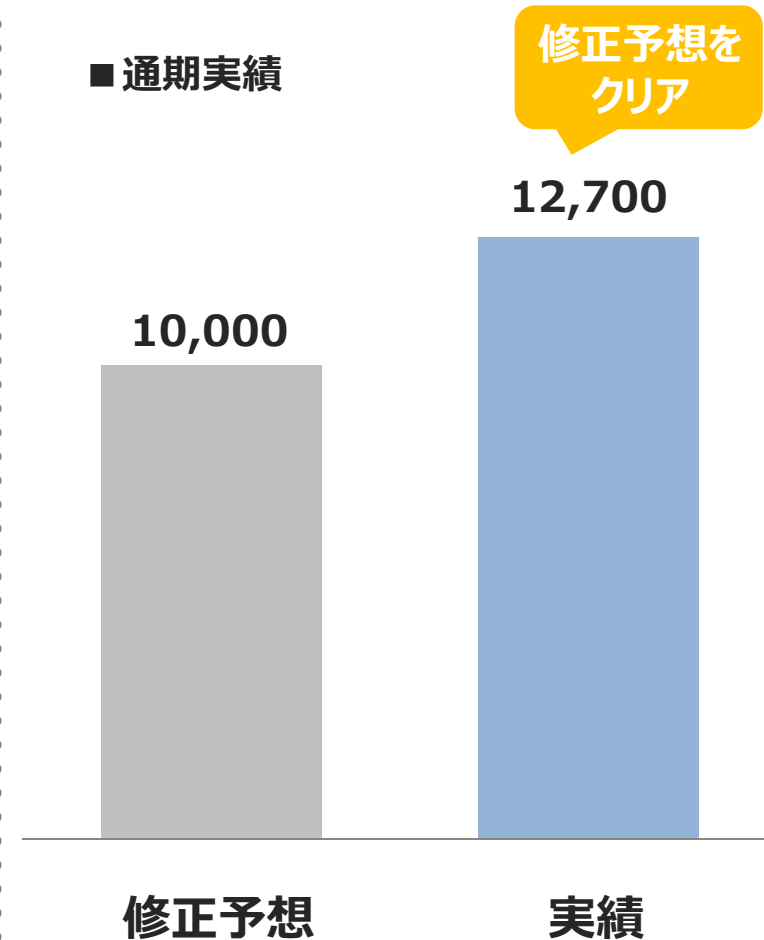
# モバイル純増数

4Qは好調な新規契約に支えられ、計画以上の純増を確保。通期でも修正予想を上回る純増となった

■ 四半期推移



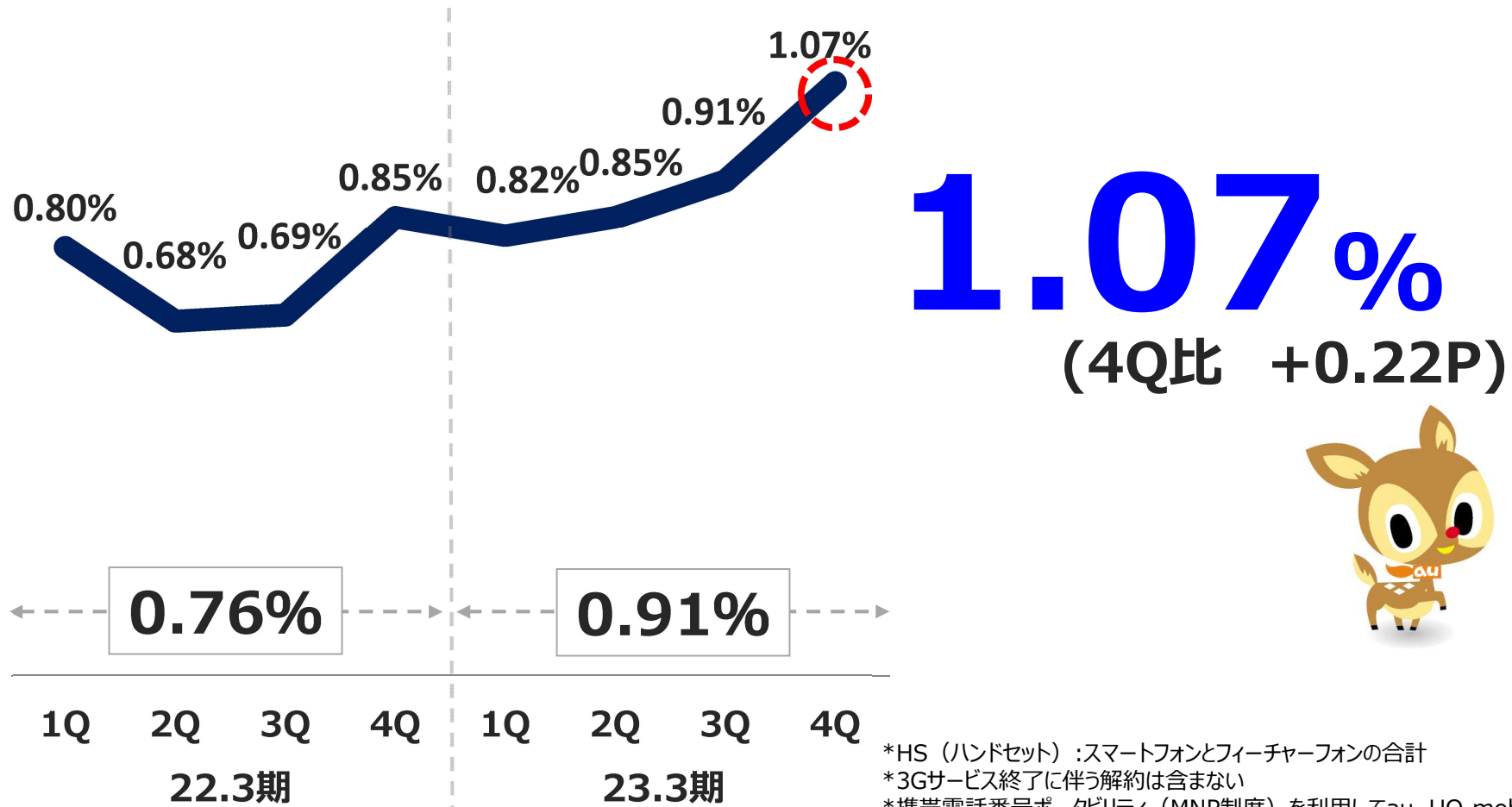
■ 通期実績



※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# マルチブランド解約率推移

各社が営業活動を活発化させ、顧客を奪い合う激しい競争となったことが影響し4Q解約率は1.07%まで上昇

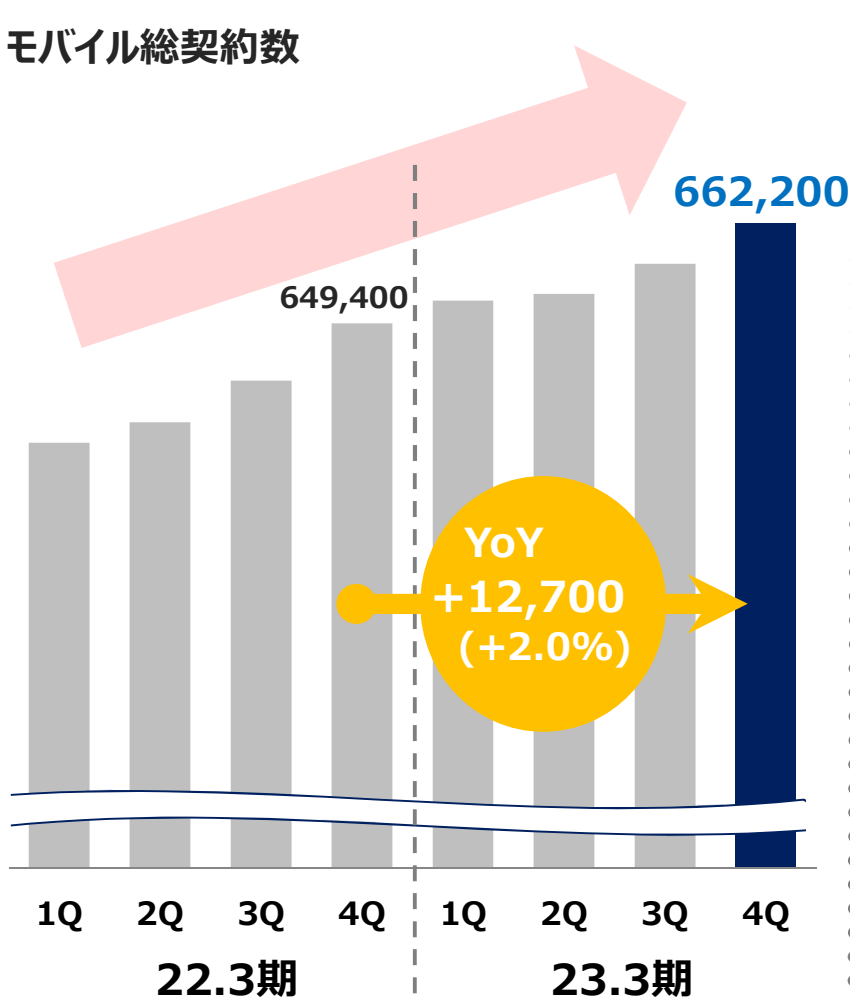


\*HS (ハンドセット) :スマートフォンとフィーチャーフォンの合計  
\*3Gサービス終了に伴う解約は含まない  
\*携帯電話番号ポータビリティ (MNP制度) を利用してau、UQ mobile povovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

# モバイル総契約数推移・au5G浸透率

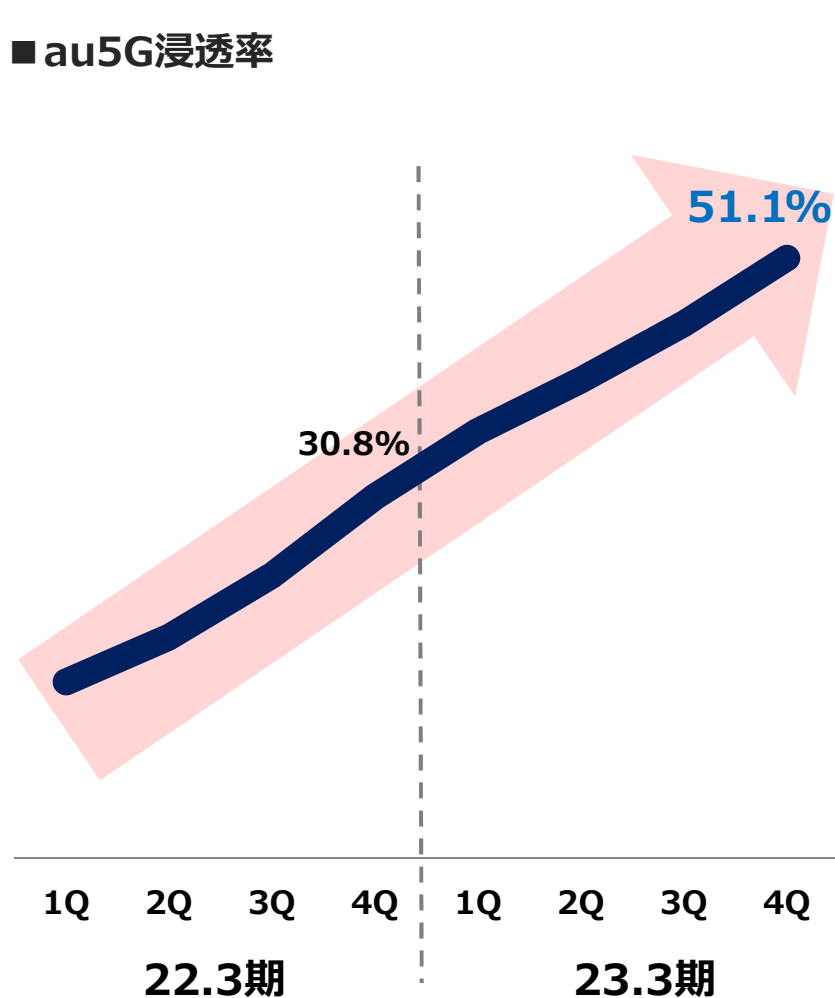
モバイル総契約数は66万契約を突破  
au5G浸透率は51.1%と半数を超えて伸長

■モバイル総契約数



※ハンドセット

■au5G浸透率



※auスマートフォンにおける5G浸透率

# マルチブランドARPU概況

通信ARPU収入は減少したものの、付加価値ARPU収入の増加により、総合ARPU収入は前期比0.2%減に留まった

	22.3期 通期	23.3期 通期	増減	増減率
[百万円]				
総合ARPU収入	41,921	41,855	-65	-0.2%
通信ARPU収入	36,088	35,372	-716	-2.0%
付加価値 ARPU収入※1	5,832	6,483	+650	+11.1%
[円]				
総合ARPU ※2	5,202	5,109	-93	-1.8%
通信ARPU※2	4,440	4,283	-157	-3.5%
付加価値 ARPU※1,※2	762	826	+64	+8.4%

※1 補償等を含む

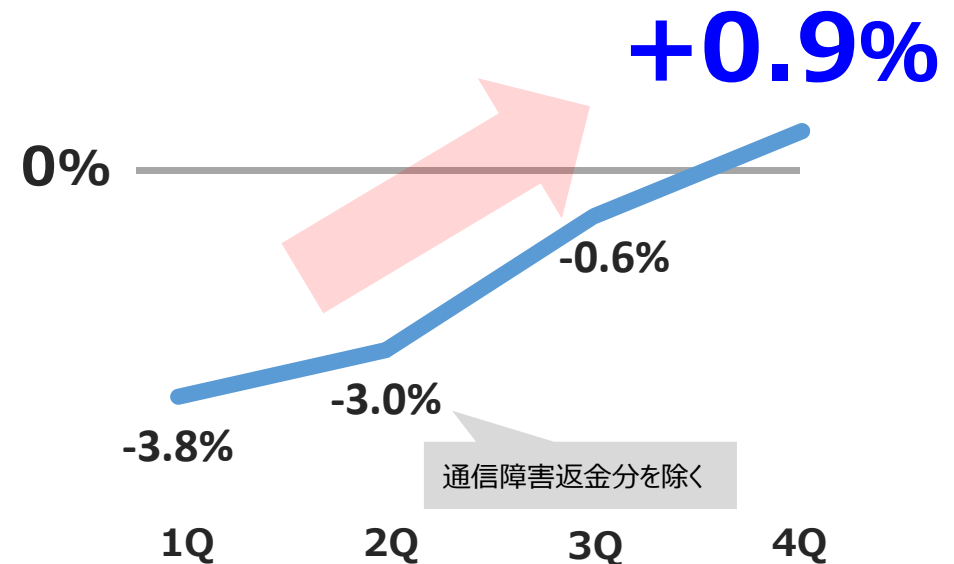
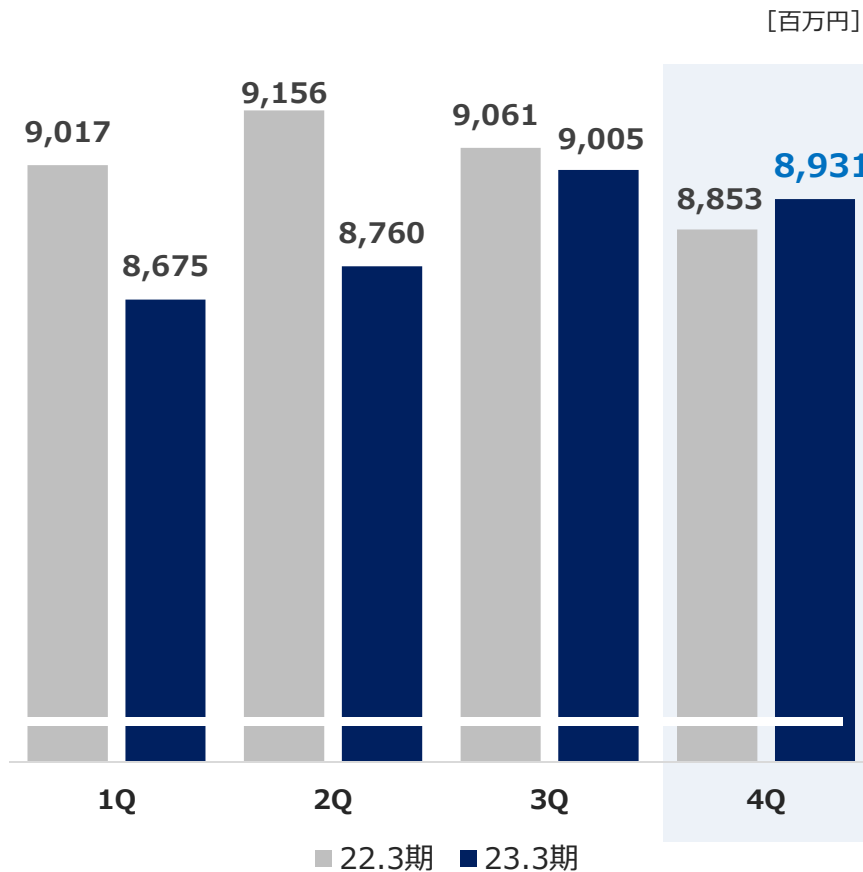
※2 HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# マルチブランドARPU収入

4Qの通信ARPU収入は、契約数の増加や料金割引影響の剥落、データ無制限プランの拡大を背景に前期比プラスに転じた

■ 通信ARPU収入

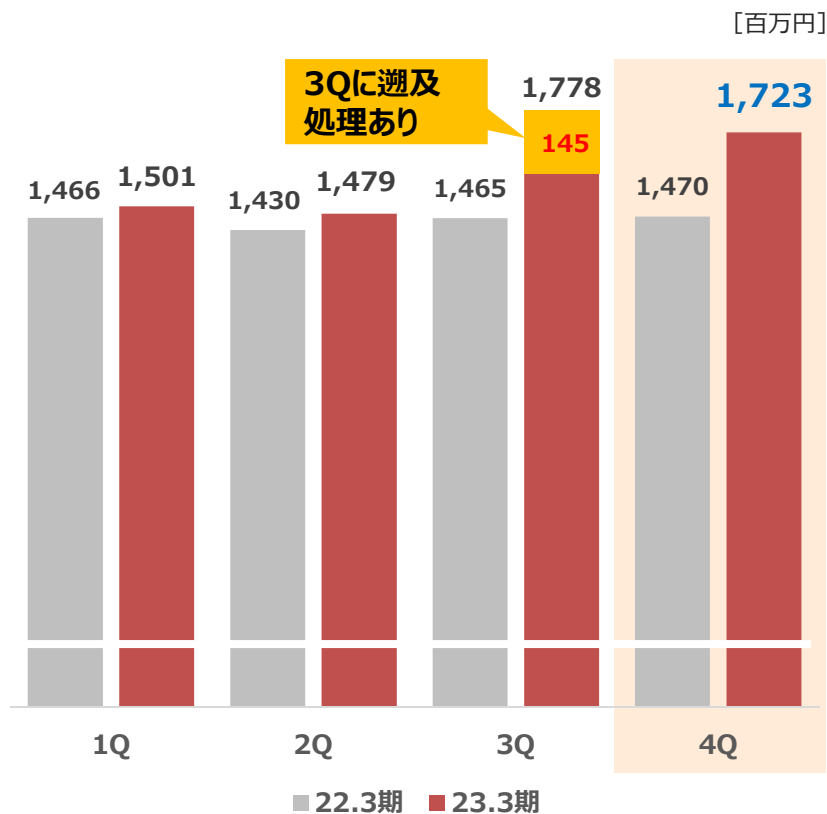
■ 前期比増減率



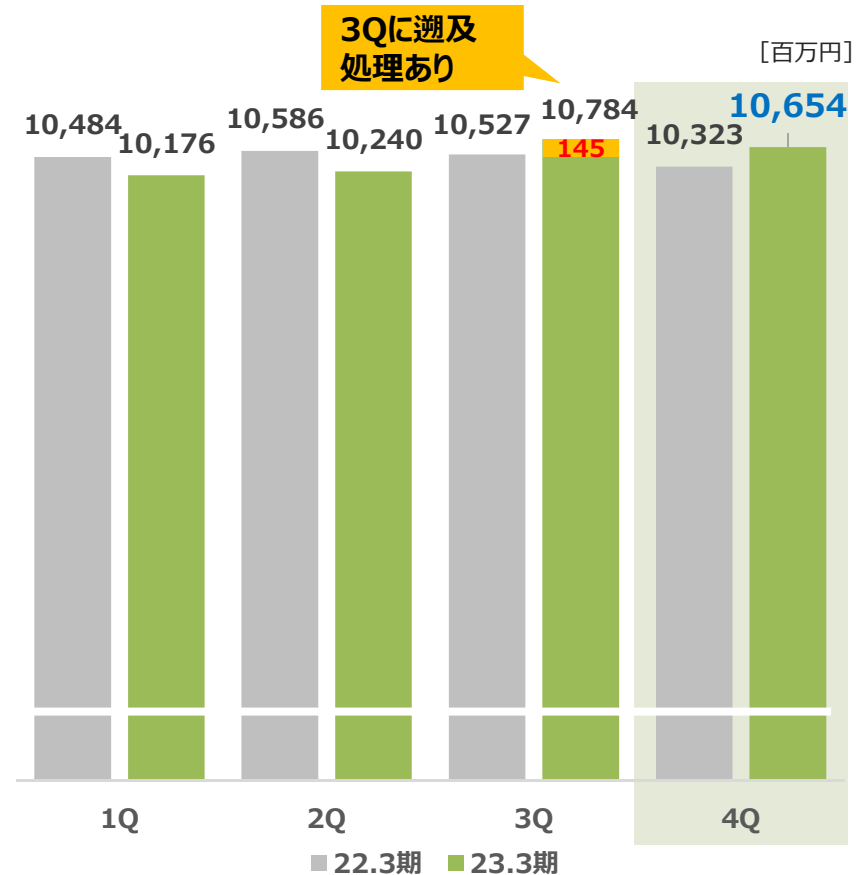
# マルチブランドARPU収入

4Qの付加価値ARPU収入は前期比17.2%増加  
総合ARPU収入は3Qに続き、前期実績を上回った

## ■付加価値ARPU収入



## ■総合ARPU収入

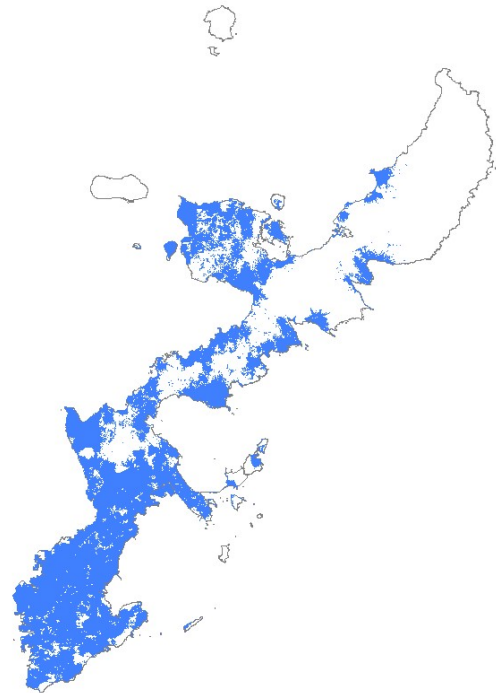




# 5Gエリア展開

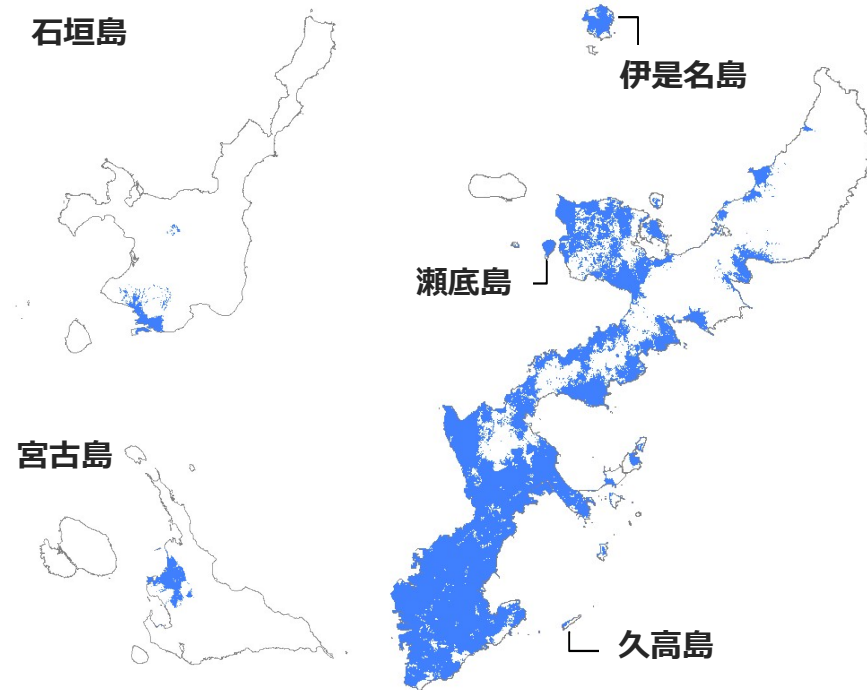
離島を含めた全島5G人口カバー率90%超達成

2022年3月末時点



本島内 5G人口カバー率 **90%**

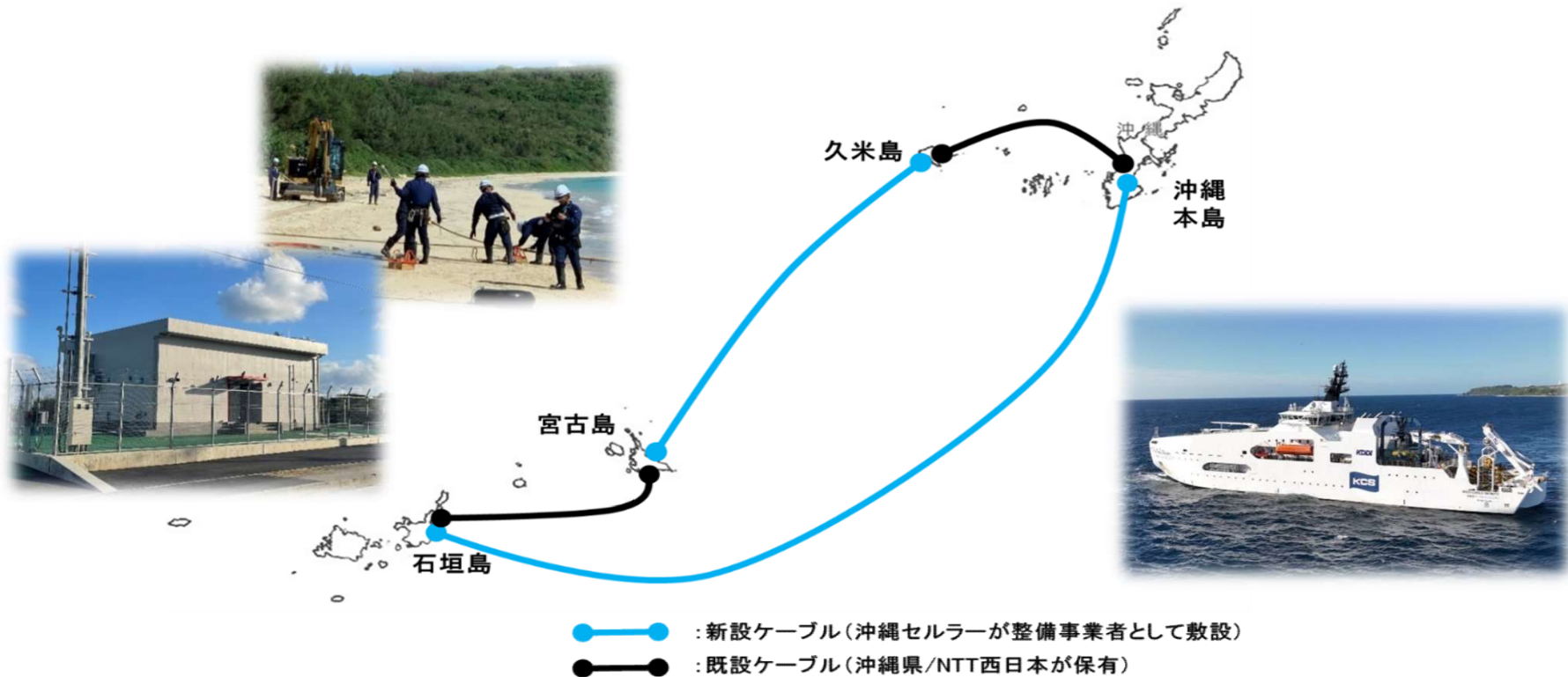
2023年3月末時点



離島含めた全島人口カバー率 **92%**

# 離島海底ケーブル敷設

離島エリアの5Gエリア拡大に向け沖縄本島と久米島、宮古島、石垣島を結ぶ海底ケーブル建設を推進



離島を含めた全島5G人口カバー率95%に向け、沖縄離島を結ぶ光海底ケーブル建設を推進。23年夏運用開始を目指す。

---

**FTTH**

*au* ひかり ちゅら  
ひかりゆいまーる

# FTTH回線概況

シェア5割超のモバイルとのバンドルが推進力となり  
累計回線数は11万9,100まで伸長

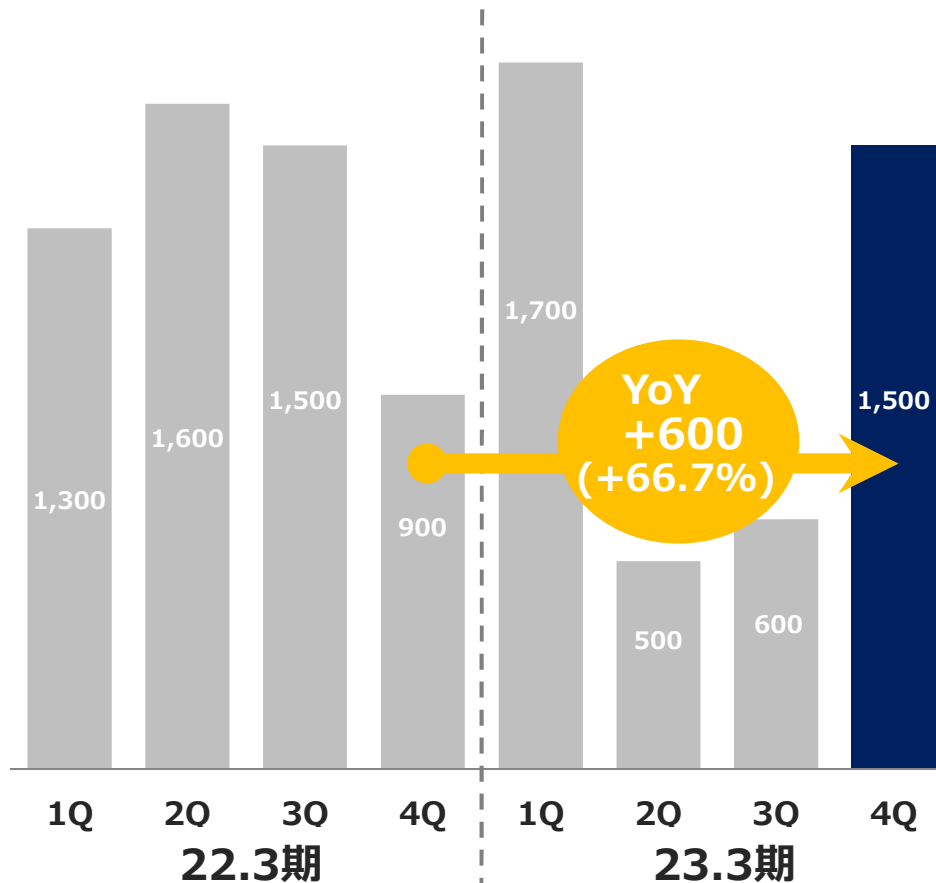
	22.3期 通期	23.3期 通期	増減	増減率
純増回線数	5,200	4,300	-900	-17.3%
累計回線数	114,700	119,100	+4,300	+3.7%

※純増回線数、累計回線数は百回線未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

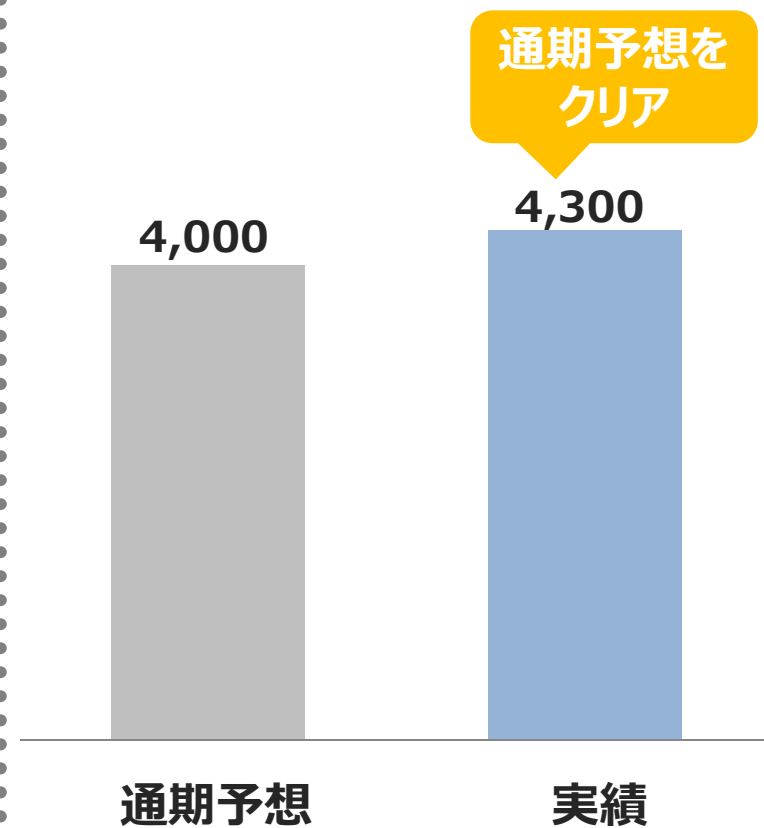
# FTTH純増回線数

ひかりゆいまーるの新規増により4Q純増は前期比66.7%増  
通期純増は期初予想4,000をクリアし4,300で着地

■ 四半期推移



■ 通期実績



---

# ライフデザイン

*au* でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力



Our Mind, Timeless

Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

# auでんき契約概況

燃料費調整額上限撤廃に伴い3Q以降純減  
総契約数は62,600となった

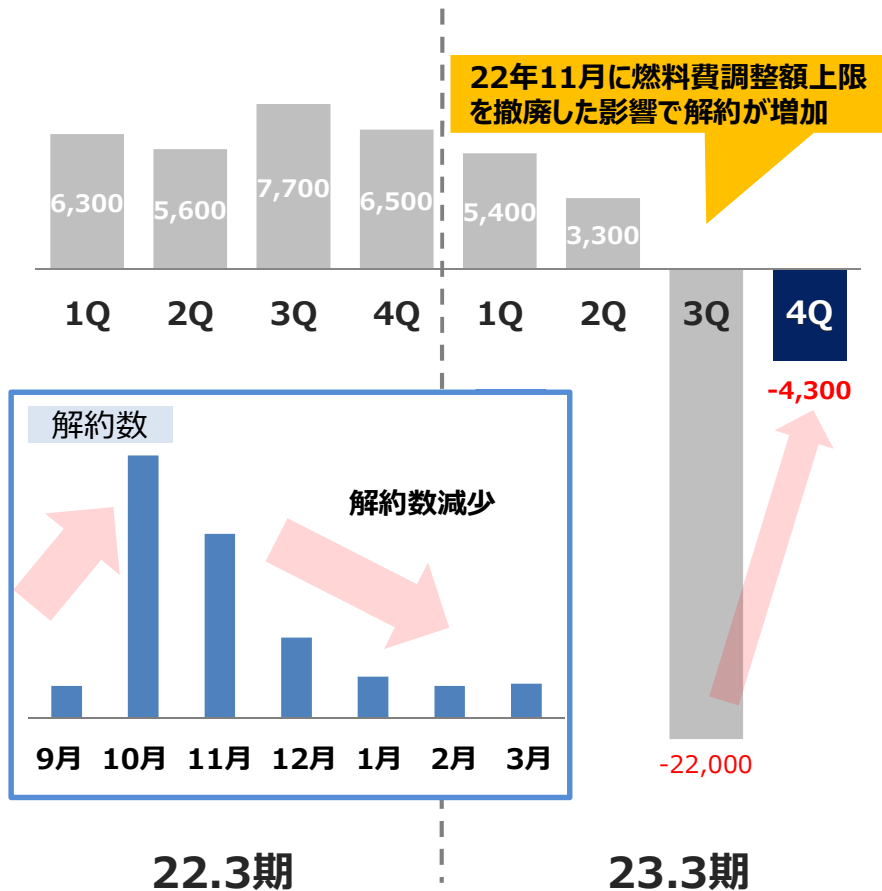
	22.3期 通期	23.3期 通期	増減	増減率
純増件数	26,100	<b>-17,500</b>	-43,600	-
契約件数	80,200	<b>62,600</b>	-17,500	-21.8%

※純増件数、契約件数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

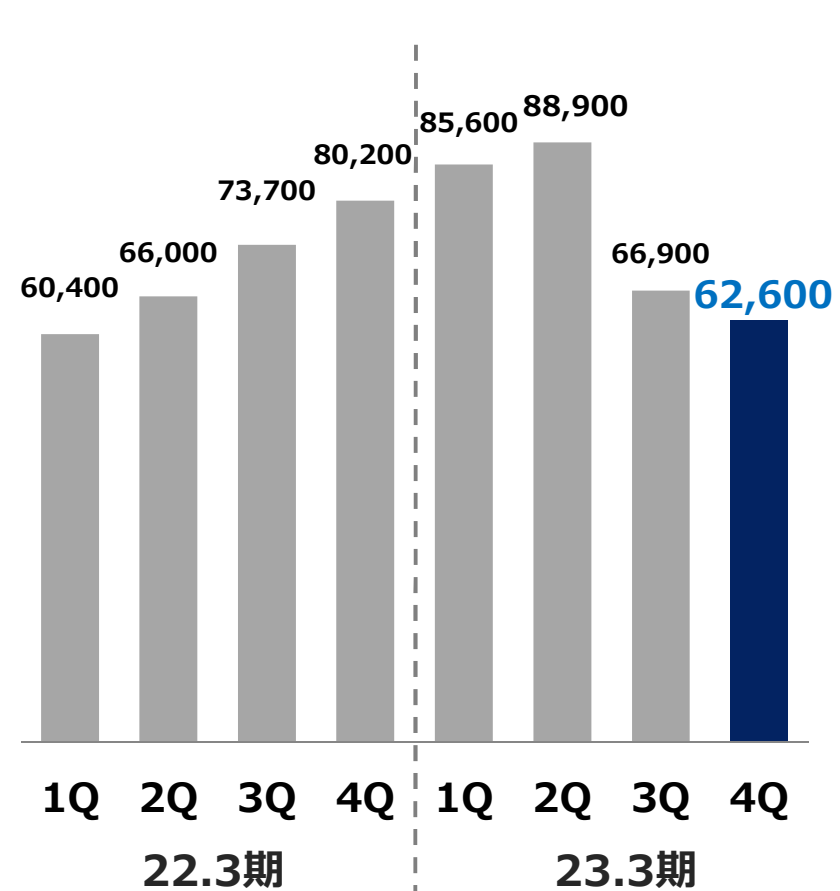
# auでんき純増契約数

月次の解約数は逡減し4Qの純減幅は3Q比80.5%縮小

■ 四半期推移



■ 総契約件数推移





# ESG・SDGsへの取り組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)



# 地元貢献への取り組み①



## お客様へ日頃の感謝をこめて 「沖縄セルラー感謝祭」初開催

### ■ イベント告知フライヤー



### ■ プログラムの様子



2日間で約2,000人が来場(内70名は児童養護施設からご招待)。感謝祭ではメタバース体験やARシューティングなどの無料体験プログラムの他、フードバンクも実施。

## 地元貢献への取り組み②

1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



### 通信を活用した離島教育の格差是正に向け 琉球大学とプロジェクトを推進

#### ■ 専門家によるAIプログラミング授業の様子（県内離島中学校）



琉球大学及びパートナー企業と「ICT島嶼型教育イノベーションプロジェクト」を実施。  
今後離島の通信環境充実化により、通信を活用した教育格差是正に取り組む。

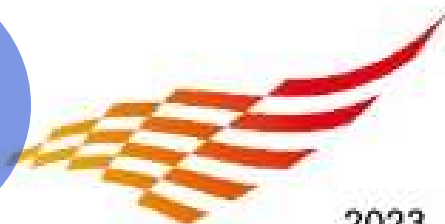
# 健康経営への取り組み

3 すべての人に  
健康と福祉を



健康経営優良法人2023 ホワイト500に5年連続認定  
「ウェルビーイング室」を新設し健康経営を推進

5年  
連続



2023

健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

ウェルビーイング室  
新設



健康の保持・増進に向け取り組み、「健康を大切にする文化」の定着に向け、ウォーキングイベントやメンタルヘルスセミナー、保健師との面談などを実施。

# 気候変動への取り組み

13 気候変動に  
具体的な対策を



気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）に賛同  
23年3月期有価証券報告書よりTCFD開示を予定

**TCFD** | TASK FORCE ON  
CLIMATE-RELATED  
FINANCIAL  
DISCLOSURES

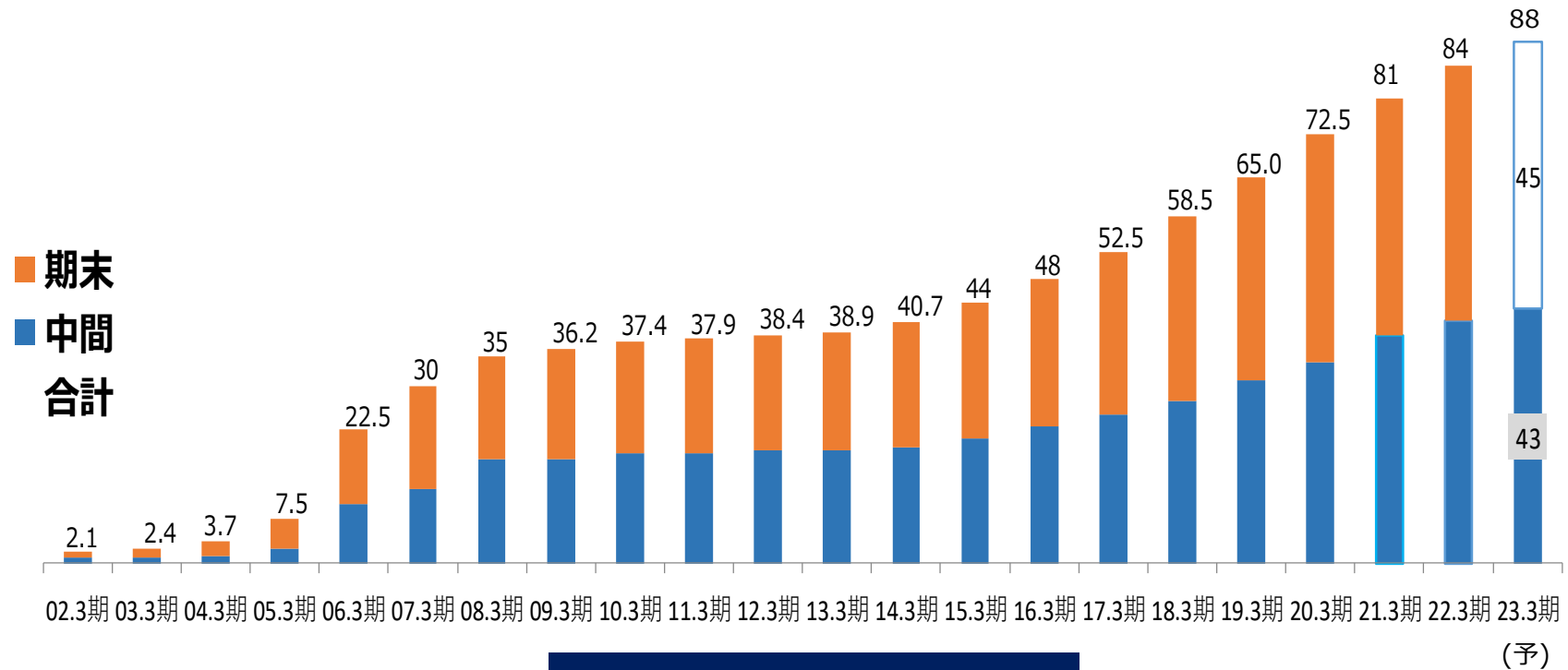
- TCFD開示
- ・ガバナンス
  - ・戦略
  - ・リスク管理
  - ・指標と目標

「気候変動のリスク・機会に関するガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標」を開示予定。  
気候変動に関するガバナンス・事業戦略を強化。

# その他のご報告

# 期末配当を上方修正

23.3期の期末配当を**45円**に上方修正  
**22**期連続増配 配当性向**43.0%**を予定



**22期連続増配**

※2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。

※2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。

※2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。

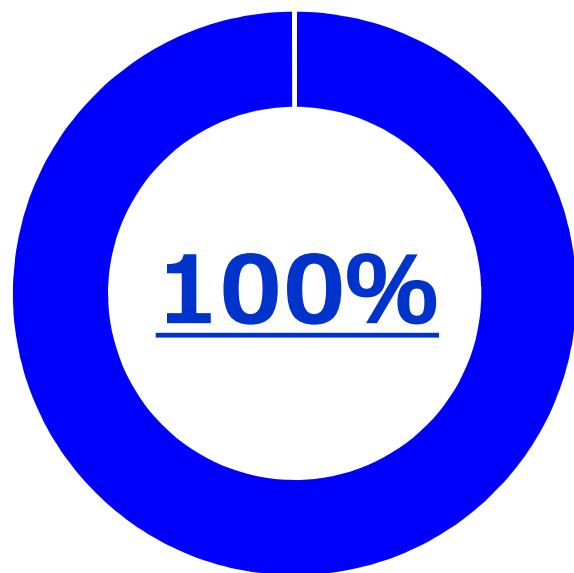
※1株当たりの配当金は23年3月期の中間配当金を100として、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を調整して表示しております。

# 自己株式の取得状況

40億円の自己株式取得を完了  
取得した自己株式はすべて消却予定  
(消却前の発行済株式総数に対する割合 2.7%)

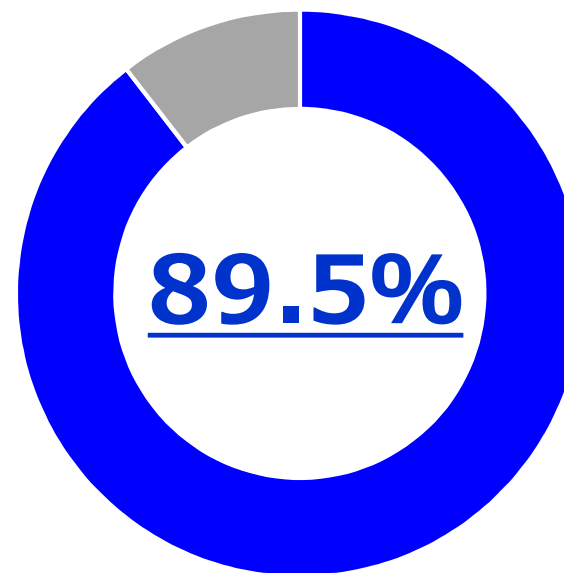
## 自己株式取得の状況(23年4月21日時点)

### ■ 金額ベース



金額ベース 40億円/40億円 (100%)

### ■ 株数ベース



株数ベース 143.2万株/160万株 (89.5%)

※取得期間：2022/5/10~2023/4/21



# 自己株式の公開買付けについて

---

資本効率の向上および株主還元の充実を図るため  
公開買付による自己株式の取得を実施

## 公開買付の概要

- 買付予定数：3,400,000株  
※取得した自己株式については全て消却する予定
- 買付等の価格：当社普通株式1株につき金2,700円
- 買付等の期間：2023年4月28日～2023年5月30日
- 公開買付開始公告日：2023年4月28日

# 業績予想

## 連結損益（業績予想）

[百万円]	23.3期 通期	24.3期 通期	増減
営業収益	77,299	76,200	-1,099
営業利益	15,932	16,300	+368
当期純利益*	10,852	11,500	+648
EBITDA	22,710	23,200	+490

\*親会社株主に帰属する当期純利益

## その他業績（業績予想）

[百万円]	23.3期 通期	24.3期 通期	増減
フリーキャッシュフロー	10,704	13,000	+2,296
関係会社への 貸付増減額を除く	6,262	6,200	-62
設備投資(竣工)	5,460	13,500	+8,040

# サービスデータ予想

<b>モバイル</b>	23.3期 通期	24.3期 通期	増減
HS純増数(※)	12,700	<b>13,000</b>	+300

<b>FTTH</b>	23.3期 通期	24.3期 通期	増減
純増回線数	4,300	<b>4,000</b>	-300

<b>auでんき</b>	23.3期 通期	24.3期 通期	増減
純増件数	-17,500	<b>1,200</b>	+18,700

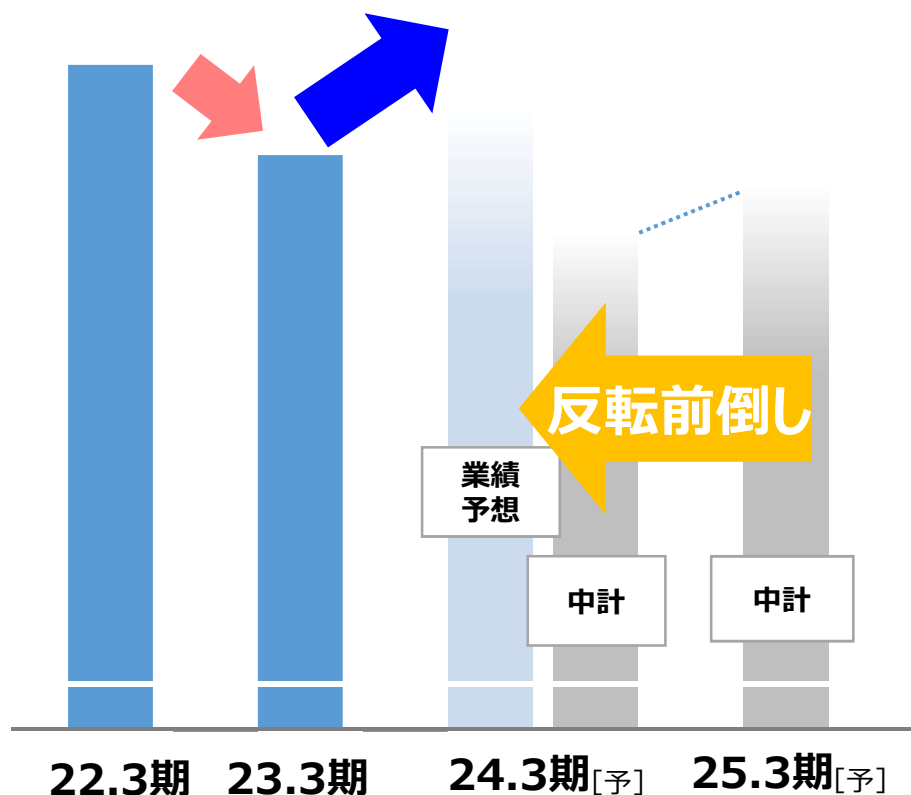
※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# マルチブランド通信ARPU収入

中期経営計画に対し1年前倒しで底打ち反転へ

## マルチブランド通信ARPU収入

[億円]

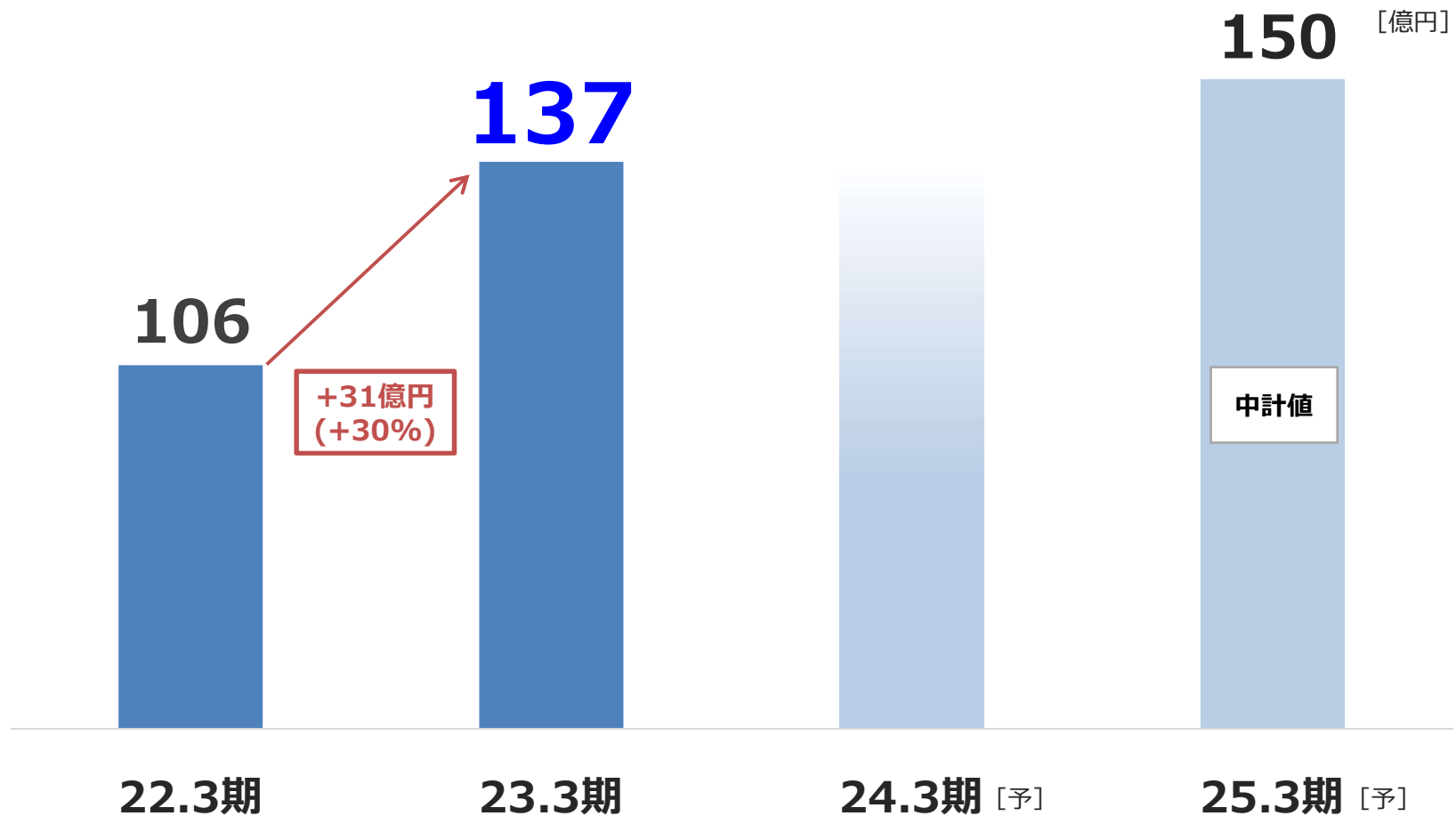


23年度底打ち反転

22年度底打ち反転

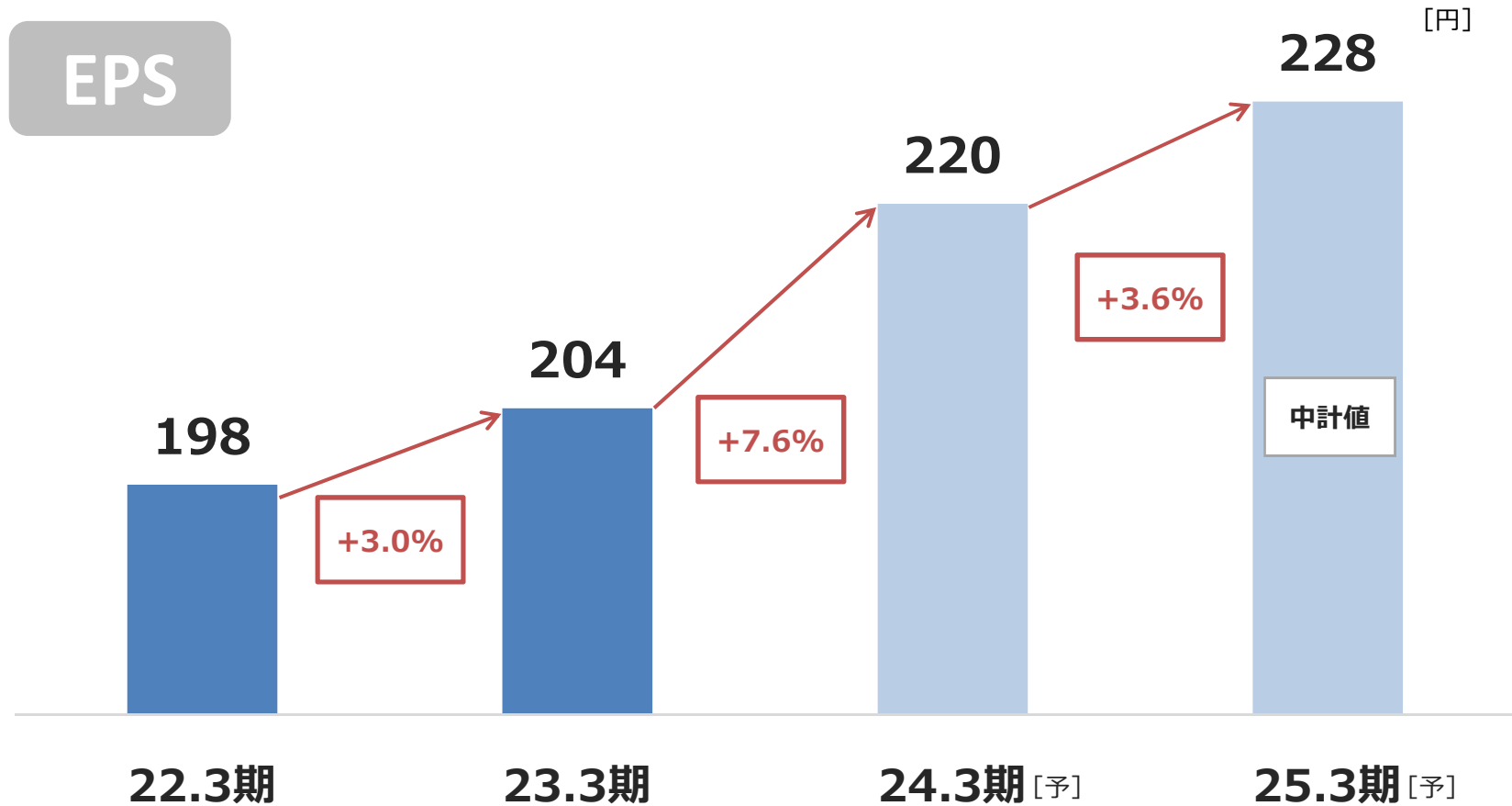
# 成長領域

23.3期の成長領域は売上137億円まで拡大  
25.3期150億円の目標に向けて成長加速を目指す



# 財務計画：EPS成長目標

中期経営計画EPS目標に対し、順調な進捗

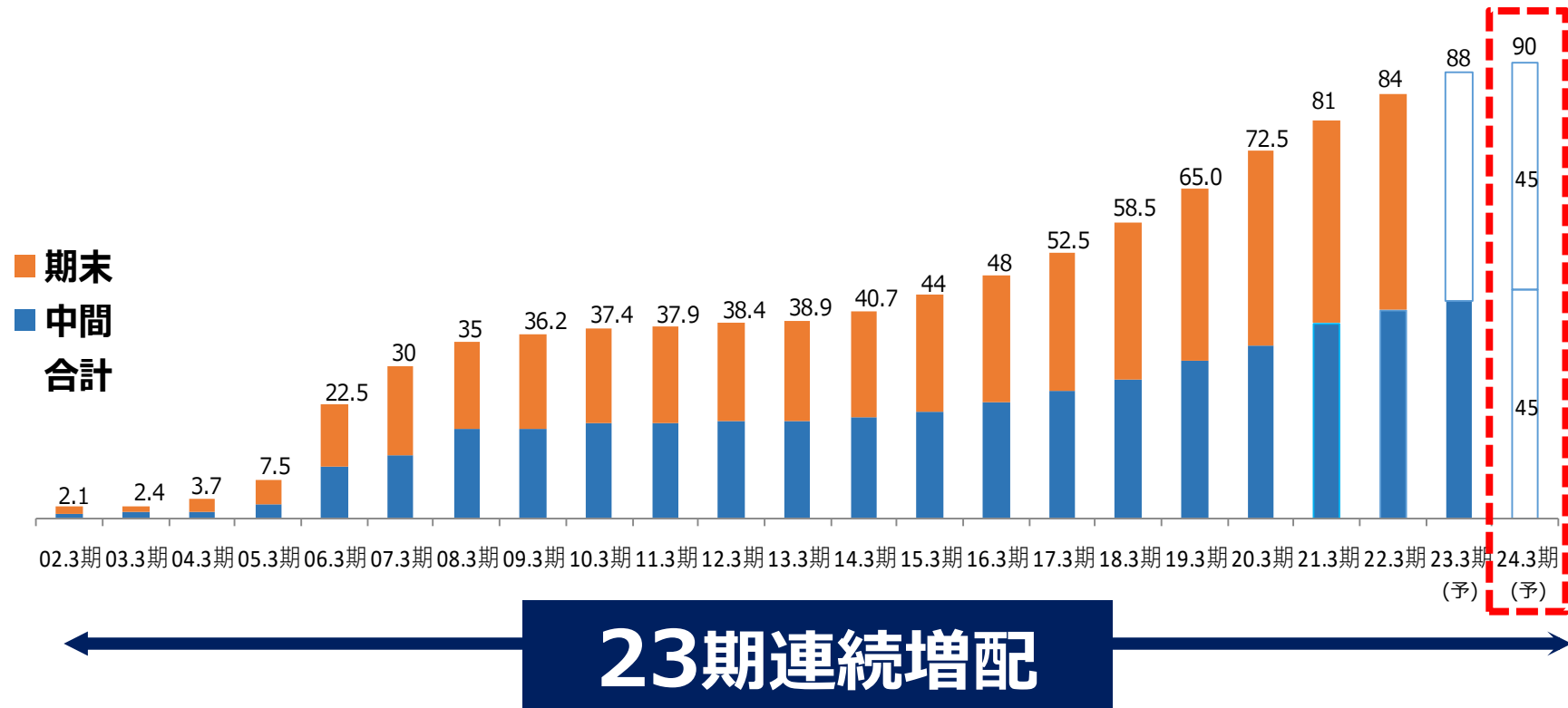


※株式数は期中平均株式数で計算  
※2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。  
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定。



# 一株当たりの配当金

中間配当45円 期末配当45円の合計90円を予想  
**23期連続増配** 配当性向40.9%を予定

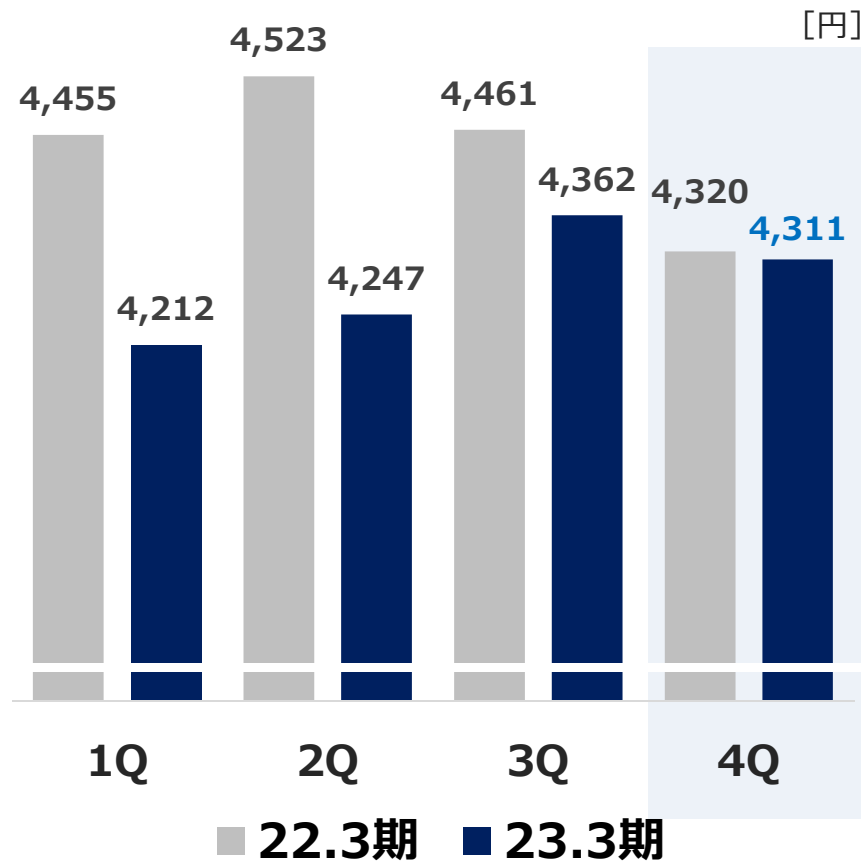


- ※2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。
- ※2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。
- ※2022年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。
- ※1株当たりの配当金は23年3月期の中間配当金を100として、これまでに実施した株式分割等に伴う希薄化を調整して表示しております。

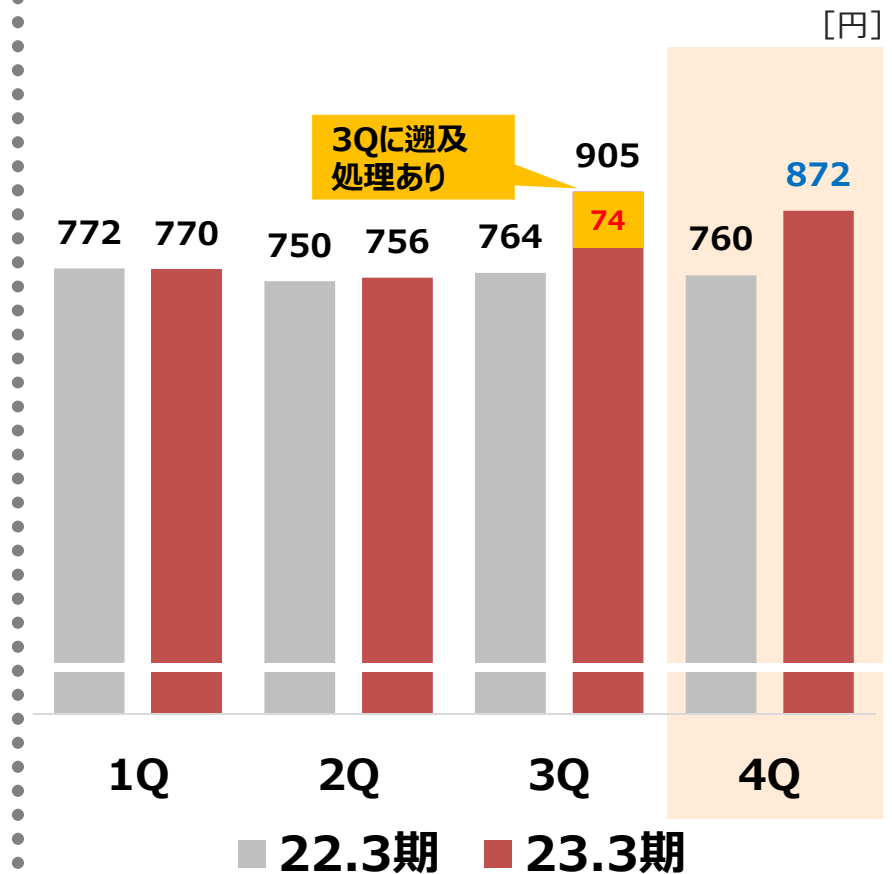
# (参考)マルチブランドARPU

4Qの通信ARPUは前期比0.2%減  
付加価値ARPUは前期比14.7%増

■マルチブランド通信ARPU



■マルチブランド付加価値ARPU



※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

## (参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期	23.3月期
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準	新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	77,299
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	49,287
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	28,011
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	15,932
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	10,704
関係会社への貸付金増減額を除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	6,262
設備投資 (竣工ベース)	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	5,460
有利子負債残高	459	481	302	420	308	199	106

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号  
2020年3月31日）等を22.3月期から適用



*Our Mind, Timeless*  
*Our Challenge, Timeless*  
**沖縄セルラー**

お問い合わせ先  
沖縄セルラー電話株式会社  
サステナビリティ経営推進部  
サステナビリティ経営推進グループ

T E L : 098-951-0639  
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。